

田中 健

東京都議会議員



【プロフィール】昭和52年静岡県生まれ。青山学院大学経済学部卒。都市銀行勤務を経て平成15年大田区議。細野豪志秘書を務め、平成21年より東京都議会議員。現在、都市整備委員会副委員長、東京都港湾審議会委員、難病対策議員連盟事務局長。

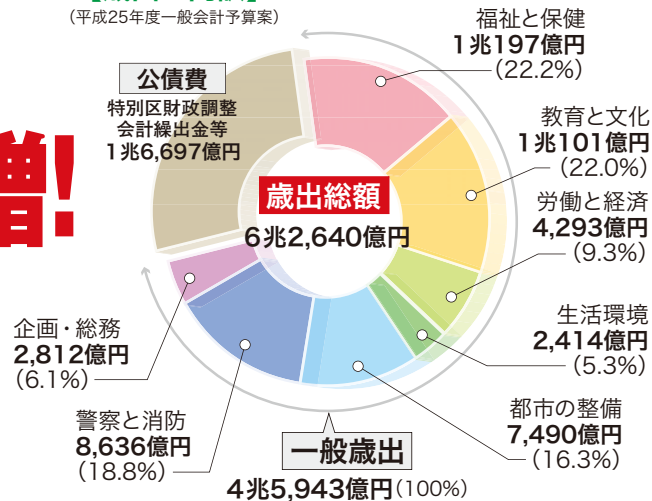
都議会民主党の重点要望で 防災・エネルギー予算が大幅増!

～「福祉と保健」が初の1兆円超え～

一般会計の予算規模は、都税収入の増もあり、前年度に比べて1.9%、5年ぶりの増となりました。目的別内訳では「福祉と保健」が初めて1兆円を超え、構成比も分野別のトップに達しており、施策の充実に加えて、高齢化の影響が徐々に及んできたと言えます。総じて、東京都の不安定な税収構造と将来の財政負担を考慮した**堅実な**予算案となっています。

【歳出の内訳】

(平成25年度一般会計予算案)



¥ 都民1人あたり47万円、総額6.2兆円
あなたの都税、ムダにしません!

平成25年度東京都一般会計予算案が発表されました。猪瀬知事による初の予算です。私たち都議会民主党は、予算案編成に先駆け、知事に重点要望を行ったその成果をお知らせします。皆さまが納めている都税が何にいくら使われ、それで何が期待できるのか、できるだけ分かり易く載せましたので、ご一読頂き、率直なご意見を頂ければ幸いです。

防災・まちづくり



要望 01

▶ 防災対策を強化してほしい

その結果→首都東京の防災力の高度化 (1,530億円)

▶ 何が期待できる?

帰宅困難者対策として、民間施設など一時滞在施設での備蓄のほか、LANアクセスポイントの整備が進められます。また、木造住宅密集地域では、不燃化特区制度により、戸建建て替え助成や税制優遇、移転先の確保など、従来より踏み込んだ支援が行われます。

要望 02

▶ 都市基盤の整備を進めてほしい

その結果→骨格幹線道路の整備 (1,439億円)



▶ 何が期待できる?

現在、東京の幹線道路ネットワークの整備状況は、三環状道路59%、区部環状道路90%、多摩南北道路74%です。外かく環状道路の新たな区間着工、中央環状線の全線開通などで、道路事情が改善され、災害時にも物流が機能します。

環境



要望 01

▶ スマートエネルギー都市を実現してほしい

その結果→家庭とオフィスの創エネ・エネルギーマネジメント促進事業、太陽エネルギー利用拡大プロジェクトなど (105億円)

▶ 何が期待できる?

家庭や事業所におけるピークカット・ピークシフトの取り組み支援や、エネルギー管理の最適化を図るシステム導入、自立分散型の電源確保への支援が行われます。太陽エネルギー利用が拡大し、低炭素と経済成長、エネルギーセキュリティーが実現されます。

¥ あなたの税金、ムダにしません!

教育・スポーツ



要望 01

▶ いじめ対策、次世代リーダー育成支援をしてほしい

その結果→スクールカウンセラー活用事業(34億円)、グローバルリーダーの育成(8億円)

▶ 何が期待できる?

児童・生徒の相談体制の整備のため、都内公立学校(小中高)にスクールカウンセラーが全校配置されます。また、海外留学への支援として、都立高校生に加え、私立高校や首都大学東京の学生も新たな対象となります。

要望 02

▶ 2020年オリンピック・パラリンピック東京招致を実現してほしい

その結果→オリンピック・パラリンピック招致の推進(31億円)

▶ 何が期待できる?

五輪招致の国際PR活動が本格化し、9月7日に開催地が決定します。東京開催が決まれば、3兆円の経済波及効果や雇用の創出、また、スポーツの祭典がもたらす多くの感動から、次世代を担う若者たちが夢や希望を見出し、活力溢れる社会が実現されます。



TOKYO ● 2020
CANDIDATE CITY

子育て



要望 01

▶ 子育て環境を充実させ、待機児童を解消してほしい

その結果→子育て環境の充実(333億円)

▶ 何が期待できる?

待機児童数が2年連続で減少する中、さらなる待機児童の解消に向け、新たに空き部屋等を活用して6人から19人の小規模保育を対象とする区市町村支援が実施されます。また、義務教育就学児への医療費助成などにより、子育て家庭の負担が軽減されます。

医療・高齢者福祉



要望 01

▶ 救急医療対策、がん対策を強化してほしい

その結果→東京都地域救急医療センター(5.2億円)、がん総合の高次研究(1億円)

▶ 何が期待できる?

救急患者に必要な治療を迅速かつ適切に受けられるよう、救急医療がさらに充実されます。また、各種がんの診断薬、医療機器を早期に実用化するための研究が進むなど、総合的かつ計画的にがん対策が進められます。

要望 02

▶ 高齢者施策を充実してほしい

その結果→特別養護老人ホーム整備費補助(118億円)、認知症高齢者グループホーム整備費補助(27億円)、認知症早期発見・早期診断推進事業(1.7億円)

▶ 何が期待できる?

特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホームの地域偏在解消への取り組みが引き続き進められます。また、区市町村や医療・介護機関等の連携などにより、認知症を早期に発見し、診療を開始できる環境が整備されます。

産業・雇用



要望 01

▶ 若者・女性・高齢者・障害者の雇用を増やしてほしい

その結果→雇用就業対策(205億円)

▶ 何が期待できる?

研修やジョブマッチング、職場定着に向けた支援などにより、依然として厳しい若年層の雇用環境が改善されます。また、女性の再就職サポートや、高齢者の就業相談・職業紹介などを通じた働き続けられるための支援、障害者が働きやすい環境の整備が行われます。

要望 02

▶ 産業を振興し、活力ある東京にしてほしい

その結果→外国企業の誘致促進(10億円)、中小企業への金融支援(3,318億円)

▶ 何が期待できる?

都心・臨海地域に、500社以上の外国企業が誘致され、アジアの業務統括・研究開発拠点として「アジアヘッドクォーター特区」の構築が進められます(経済効果2.3兆円、雇用創出8.2万人)。また、中小企業への支援として、過去最高目標額が融資されます。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

連絡先 ☎ FAX.03-3720-7584 E-mail ken_tanaka@nifty.com

連絡先

田中 健 事務所

〒145-0065 大田区東雪谷2-20-8
TEL・FAX 03-3720-7584
E-mail ken_tanaka@nifty.com

都政報告  <http://www.tanaka-ken.jp>

 twitter

 f

田中健

検索 